



# 助産師レター

滋賀県看護協会助産師職能委員会 VOL. 22 平成 25 年 4 月

新年度が始まりました！皆様いかがお過ごしでしょうか？あたらしい仲間をむかえ、あわただしい日々をお過ごしかと思います。助産師職能委員会では今年度も様々な情報をお伝えいたします！

## 第2回全国助産師職能委員長会議

日時：平成 25 年 3 月 14 日

場所：青山ダイヤモンドホール



## 助産師実践能力評価（仮）制度導入予定

日本看護協会が、助産の質の向上を図る助産実践能力の強化のために、助産師キャリアパス／助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）の開発を進めています。院内助産を担当できるクリニカルラダーⅢの助産実践能力の評価（仮）制度も検討中です。

そこで、「助産師のキャリアパス・クリニカルラダーの基礎的理解（衛星通信研修）」（12/14）が開催されます。滋賀県でも受講できます。クリニカルラダーの理解を深め、助産実践能力を向上させていきましょう。

## 分娩施設における災害発生時の対応マニュアル作成ガイドの活用



今年 2 月に発行された「分娩施設における災害発生時の対応マニュアル作成ガイド」はお手元に届いていますか？ 今後、各施設での周産期の災害マニュアルの作成や、周産期に特化したネットワークづくりが課題です。滋賀県でも周産期のネットワークを検討予定です。

## 周産期領域における医療安全研修の充実

新生児蘇生法研修や、産科医療補償制度再発防止委員会報告書に示された周知項目についての研修をおこない、医療の安全を図ることが課題です。

滋賀県も新生児蘇生法の認定研修会を継続し、母児の安全に関する研修会を企画していく必要性を強く感じました。（委員長 初田聡美）

## 南部地域たばこ対策推進連絡調整会議



日時：平成 25 年 2 月 25 日

場所：滋賀県南部健康福祉事務所  
南部健康福祉事務所では、国および県のたばこ対策指針に基づき、

妊産婦と子供の受動喫煙防止に重点を置き取り組みを進めています。この会議では済生会滋賀県病院 禁煙支援専門医 稲本先生の講義の後、医師・歯科医師・保健師・助産師・教育委員会・行政などの立場から意見が交わされました。

- たばこの煙は現在中国の大気汚染の原因となっているPM2.5と同じ物質である
- 喫煙可及び不完全な分煙を行っている飲食店のPM2.5の濃度は100μ/m<sup>3</sup>を超える  
(北京の汚染最悪時の大気に匹敵する)
- 喫煙者の呼気からは喫煙終了後も45分間はPM2.5が検出される
- 母親および家族の喫煙は乳幼児突然死症候群のリスクを増加させる
- 妊婦の喫煙は、低出生体重児の増加だけでなく、妊娠4～11週の器官形成期では胎児の先天性奇形のリスクも増加するため、妊娠前からの禁煙が重要である

日々妊産婦さんに関わる助産師として、妊産婦さんはもちろん、その夫や家族の喫煙状況の把握と対策に努めていく必要を再認識しました。

（委員 中村美由紀）







「助産師出向システム合同説明会」  
参加して

平成 25 年 2 月 8 日(金)

日本看護協会・青山ダイヤモンドホールで開催

福井トシ子常任理事より「助産師の出向システムと助産師実習の受け入れの可能性等に関する調査」の結果報告と各施設と行政の立場から出向システム取り組み報告を開催されました。

滋賀県キャリアアップ事業発表！

滋賀県からは、滋賀医科大学医学

部附属病院：中野育子さんが、「助産師キャリアアップ応援事業」を県行政と共に計画し助産師研修システム構築を行った立場で、また、大津市民病院：川島もと子さんがその事業に研修生として参加した立場で報告をされました。

福島県助産師職能は、東日本大震災後の人材確保困難時の対応で実務研修派遣として人事交流が行われたこと、岡山県倉敷成人病センターは助産師の実務研修教育を目的に出向受け入れの立場での報告、香川県健康福祉部医務国保課長は緊急時における助産師派遣を県行政が依頼しネットワークのコーディネーター役として活動されたケースからその必要性を、広島県看護協会は教育機関で育成された助産師を県で就業に結びつけるための修学資金貸与事業提案など行政への働きかけを含めた積極的攻勢を報告されました。

報告会に参加して、滋賀県の事業として先駆的に行っているキャリアアップ応援事業を終了する方針であるとのことですが、今回、日本看護協会の求めている助産師出向システムの意義や法律的視点での整備を学び、システムを活用し地域へ貢献できる助産師を増やすためには、県行政事業の継続へ積極的に働きかけていく必要性を感じ

ゆりかごタクシー



ました。

(委員 梅本範子)

3月27日、NPOマイママ・セラピー代表の押栗泰代さんをお招きし、ゆりかごタクシー概要についてお話を頂きました。

ゆりかごタクシーとは妊娠期間中、陣痛や破水時に利用できるタクシーのことです。マイママ・セラピーでは「妊婦健診時や出産時の移動手段で安心して利用できるものが欲しかった」という声から、ゆりかごタクシーの事業展開を考えておられます。実現すれば、全国で東京に次ぐ二番目となるそうです。助産師職能委員会ではマイママ・セラピーからの依頼を受け、タクシー会社、運転手さんを対象に「お産について」の講習会の準備を進めています。「ゆりかごタクシー！」実現できれば素敵だと思いませんか？

(委員 野浪裕子)

「滋賀県救急母体搬送看護情報提供書  
第3版」完成間近！

滋賀県救急母体搬送看護情報提供書第3版」作成平成24年12月の職能集会での第3版案についてのディスカッションおよび、アンケートで、皆さんからいただいた意見をもとに修正を行い、平成25年1月26日の滋賀県母性衛生学会で発表しました。その後、各職能委員の施設にてプレテストを行い最終版を作成しています。今後第3版に更新していくように調整していく予定です。会員の皆様のご意見・ご協力ありがとうございます。

(委員 中村美由紀 谷川摩里子 岡山久代)

